給食だより

令和8年11月
東海村立白方小学校

朝晩、とても肌寒い季節になってきました。冬に向かうこの時期は、体調を崩しやすくなります。衣服の脱ぎ着をこまめにして、体温の調節をしましょう。そして、規則正しい食生活を心がけて、元気に過ごしましょう。

感謝する心を大切にしましょう

11月23日は「勤労感謝の日」です。この日は、もともと「新嘗祭（にいなめさい）」という米や農作物など、その年の収穫を神様に感謝する日でした。普段何気なく食事をしていますが、その裏には、食べ物を育てる人や運搬をする人、料理をする人など、様々な人たちの働きがあります。



あらためて、毎日おいしい食事が食べられることに感謝しましょう。「残さずに食べること」「好ききらいをしないこと」「食器を丁寧に扱うこと」なども食事を作ってくれた人たちへの感謝の心に通じます。感謝の気持ちを忘れず、心を込めて「いただきます」「ごちそうさまでした」のあいさつをするよう、ご家庭でもお話しください。



11月6日（金）台湾献立



台湾との交流を深めるために、県内１８市町村で甘みが濃いことが特徴の台湾バナナが提供されます。それに合わせて、東海村でも、台湾献立を実施します。献立の内容については、献立表をご覧ください。

さらに、当日は、台湾からのお客様が来校し、２年生と一緒に給食を食べる予定となっています。

11月17日（火）～20日（金）茨城をたべようWeek

茨城県では、家庭の日である毎月第３日曜日を「茨城をたべようＤａｙ」、そこから始まる１週間を「茨城をたべようＷｅｅｋ」としています。



また、11月を「地産地消強化月間」として、地産地消運動を推進し、県産食材を食べる取り組みを広めています。

茨城県は、豊かな自然に恵まれ、１年を通して色々な旬の食材が味わえます。ぜひ、ご家庭でも地元の新鮮な食材を使ってみてください。

給食では、普段から地場産物を活用していますが、１７日（火）～２０日（金）を「茨城をたべようＷｅｅｋ」として、茨城県産や東海村産の食材を特に多く登場予定としています。

11月25日（水）
より多くの人が食べられる共通献立



「学校給食アレルギー対応事業」の目的であるアレルギー対応の円滑な実施に資するため、多くの人が食べられる給食の共通献立を村内統一で実施し、食物アレルギーに対する理解促進等を図っています。当日は、食物アレルギーの原因になる食材を使わない献立となっています。詳しい内容は、献立表をご覧になってください。